

[校 報]

白 壁

[学校教育目標]

夢に向かって命を輝かせる子の育成

《「夢」つよい子・「和」やさしい子・「命」感じる子》

「赤い屋根と白い壁の学校」

令和7年(2025年)12月23日(火)発行 [No.10]

長浜市立長浜北小学校 TEL 62-1375 FAX 63-9926



今年も残すところわずかとなりました。この一年、子どもたちは学習や行事を通して、たくさんの成長を見せてくれました。その姿を支えてくださったのは、日々子どもたちを見守り、応援してくださった保護者・地域の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

登下校で子どもたちの安全を見守ってくださったスクールガードの皆様、朝の挨拶を交すたびに、子どもたちは安心した表情を見せてくれました。また、温かい読み聞かせを行ってくださったボランティアの皆様、お話の世界に引き込まれるひときは、子どもたちにとって心が豊かになる大切な時間です。さらに、図書ボランティア、家庭科のミシン指導をはじめ、さまざまな教育活動にご協力いただいた地域のボランティアの皆様にも、改めて厚く御礼申し上げます。

さて、12月10日の学校給食では、ノーベル賞を受賞された坂口志文先生をお祝いする「記念デザート(プリン)」が提供されました。プリンのパッケージには、「坂口志文先生 受賞おめでとうございます。」というメッセージが印刷されており、子どもたちはそれを読みながら、うれしそうに味わっていました。給食という身近な場を通して、努力や挑戦が大きな成果につながることを感じる、心あたたまる時間となりました。

3学期も、「自分で考え、挑戦する子ども」をさらに育む学校づくりを進めてまいります。坂口志文先生が長年にわたり研究に向き合い、挑戦を重ねてこられた歩みは、子どもたちにとって大きな励みです。失敗を恐れず、一歩踏み出すことで、自分の可能性を広げていく力を、これからも大切に育んでいきたいと考えています。

令和8年が皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。どうぞ、良いお年をお迎えください。



12月の学校



6年生 租税教室

税の種類や使われ方について学び、社会を支える仕組みへの理解を深めました。



県下一斉清掃運動 全校児童が力を合わせて学校中の落ち葉を集めました。楽しく協力して取り組む姿がとても立派でした。



3年生 浅井歴史民俗資料館

昔の暮らしについてさまざまな体験をしました。実際に道具に触れたり昔の人の工夫を教わったりしながら、今との違いを楽しく学ぶことができました。



4年生 人権教室

1枚の街のイラストをもとに、「人にやさしいところ」や「気になるところ」について考えました。グループで意見を出し合い、活発な話し合いが見られました。



5年生 校外学習

名古屋港水族館では、迫力あるイルカショーを楽しみ、海の生き物について学びました。館内では班ごとに協力して見学しました。



全校 かけざん教室

自分のペースで学習できるよう、「かけざん教室」を実施しました。参加した子どもたちは一生懸命に取り組みました。

人権集会 ～「世界にひとつだけの花」のように～



11月28日から12月5日にかけて「人権週間」の取組を行いました。11月より人権集会に向けて、いじめのない学級・学校にするために何を大切にするかを話し合い、各学級で「ハピスマ宣言」を作成しました。「友だちのよいところを見つける」「困っている人に声をかける」など、子どもたちの思いを1か月間掲示し、日々の生活を振り返ってきました。この取組を通して、互いを認め合う雰囲気が広がり、言葉や行動に優しさが増えてきています。人権集会では、人権施策推進課・人形劇グループ「ピエロ」の皆さまにご協力いただき、劇やお話を通して

“相手の立場に寄り添うこと”の大切さを学びました。また全校で「世界にひとつだけの花」を歌い、一人ひとりがかけがえのない存在であることを改めて感じました。6年生は、北小で受け継がれてきた「OMOIYARIのうた」を手話を交えて披露しました。心を込めて伝える姿は下級生の心にも温かく響き、最上級生としての成長を感じました。

全校で取り組んだ「思いやりハート」には、子どもたちが日常で感じた“ありがとう”がたくさん書かれ、学校全体に温かい言葉が広がっています。日々の学校生活そのものが人権教育です。子どもたちが互いを大切にし、自信をもって成長していくことを願っています。



家庭学習習慣の定着に向けて

今年度4回目の家庭学習強調週間が終了しました。毎回の見守りとご協力に感謝申し上げます。今回の取組では、どの学年からも前向きな振り返りがあり、家庭学習の習慣が定着しつつあると感じました。子どもたちからは「自分で決めたことははかどる」「計画を立てるとやりやすい」といった声が多く、主体的に学ぶ姿が広がっています。また「できたらうれしい」「苦手が得意になった」など、達成感が意欲につながる様子も見られました。低学年では「家の人に応援してもらいながら頑張った」という声もあり、温かい支えが学ぶ力につながっていると感じています。

さらに学校では「かけざん教室」を実施し、かけ算が苦手な児童が合格できるまで練習に取り組んでいます。励まし合いながら努力する姿が多く、家庭と学校がともに支えることで、子どもたちの学びが確実に伸びていることを実感しています。2月には今年度最後の家庭学習強調週間があります。これからも、子どもたちの「自分で学ぶ力」を育ててまいりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



SNS 防犯教室を実施しました

ネットの声と映像、ほんとう？

その情報、信じて大丈夫？



長浜警察署生活安全課とつなぎ、zoomを使ってSNS防犯教室を行いました。SNSとの付き合い方やインターネット上の声や映像が本物とは限らないことを学ぶ内容でした。警察の方が、声を機械で変え、映像を別の人物に見せる実演をしてくださり、子どもたちはその“だまされやすさ”を実感していました。あわせて、自分がSNSで発信する情報にも注意すること、写真や言葉が相手にどのように届くかを考える大切さについても学びました。今回の学習を通して、子どもたちは安全にインターネットと向き合う姿勢を身につけることができました。